



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 堀田丸正株式会社

コード番号 8105 URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,571	△38.1	△64	—	△60	—	153	—
26年3月期第1四半期	2,539	△2.9	△31	—	△24	—	△34	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 150百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	3.35	—
26年3月期第1四半期	△0.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	5,128	3,224	62.9	70.26
26年3月期	6,361	3,165	49.8	68.98

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,224百万円 26年3月期 3,165百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,228	△37.0	△63	—	△52	—	154	—	3.36
通期	7,276	△32.5	50	△57.4	76	△44.3	246	379.9	5.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成26年8月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	49,280,697 株	26年3月期	49,280,697 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	3,388,784 株	26年3月期	3,388,714 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	45,891,967 株	26年3月期1Q	45,896,904 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策によって株価の上昇や円安傾向が続き、緩やかな回復基調で推移してきました。しかしながら、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動減、物価上昇懸念もあり景気の先行きは不透明な状況下にあります。

当衣料品業界におきましては、懸念されていた駆け込み需要の反動減と、消費者の価格に対する慎重な意識と節約傾向が続き、依然として厳しい市場環境となりました。

このような事業環境のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間は、和装品及び洋装品の小売事業を行っている当社連結子会社であるHMリテーリングス株式会社の全株式を、当社の親会社である株式会社ヤマノホールディングスへ売却いたしました。これにより当社グループは卸売事業に特化し、そのサービスノウハウをさらに強化しております。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高15億71百万円（前年同四半期比38.1%減）、営業損失は64百万円（前年同四半期は営業損失31百万円）、経常損失は60百万円（前年同四半期は経常損失24百万円）、四半期純利益は関係会社株式売却益の発生により1億53百万円（前年同四半期は四半期純損失34百万円）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

なお、重要性が乏しくなった報告セグメントの管理区分を見直したことにより、記載する事業セグメントを変更しております。前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値と比較しております。

和装事業は、催事販売の不振と消費税率引き上げの影響により百貨店店舗の売上高が減少し、粗利益率の低下もあり営業損失となりました。この結果、売上高3億38百万円（前年同四半期比16.3%減）、営業損失は18百万円（前年同四半期は1百万円の営業損失）となりました。

寝装事業は、量販店への販売は堅調に推移しましたが、ギフト販売が復調せず売上高が減少しました。この結果、売上高1億51百万円（前年同四半期比19.9%減）、営業利益は2百万円（同27.4%減）となりました。

洋装事業は、消費税率の引き上げによる影響で百貨店及び大手量販店の売上が伸びず、またブランド商材も低調に推移したため売上高が減少しました。この結果、売上高7億15百万円（前年同四半期比12.5%減）、営業利益は2百万円（同91.5%減）となりました。

意匠燃糸事業は、アパレルメーカーへの秋冬物販売が順調に推移し、また新素材の受注も伸び売上高、営業利益ともに増加しました。この結果、売上高3億64百万円（前年同四半期比11.8%増）、営業利益は12百万円（同50.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は34億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億38百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が6億83百万円、商品及び製品が3億86百万円減少したことによるものであります。固定資産は17億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。これは主に長期貸付金が5億6百万円増加したものの、敷金及び保証金が2億86百万円、のれんが2億37百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は51億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億32百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は16億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億23百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が6億31百万円、前受金3億58百万円減少したことによるものであります。固定負債は2億12百万円となり前連結会計年度末に比べ67百万円減少いたしました。これは主に資産除去債務が28百万円、長期借入金が16百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は19億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億91百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は32億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億53百万円及び剰余金の配当91百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は62.9%（前連結会計年度末は49.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を修正しております。なお、通期の業績予想につきましては、当初発表の予想からの変更はございません。

詳細につきましては、本日(平成26年8月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間においてHMリテーリングス株式会社の全株式を売却したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	504,888	503,099
受取手形及び売掛金	1,918,949	1,235,927
電子記録債権	48,216	86,910
商品及び製品	1,780,561	1,394,159
仕掛品	29,420	33,938
原材料及び貯蔵品	45,197	57,902
前払費用	48,621	31,234
短期貸付金	159,130	105,209
未収入金	21,696	14,978
預け金	8,900	—
その他	42,224	4,183
貸倒引当金	△50,531	△49,161
流動資産合計	4,557,276	3,418,382
固定資産		
有形固定資産	615,179	575,359
無形固定資産		
のれん	273,291	35,424
その他	46,516	35,904
無形固定資産合計	319,807	71,328
投資その他の資産		
投資有価証券	110,107	97,002
長期貸付金	190,179	696,928
敷金及び保証金	373,272	86,738
破産更生債権等	119,548	118,739
長期前払費用	11,451	9,516
その他	189,328	179,403
貸倒引当金	△124,983	△124,974
投資その他の資産合計	868,906	1,063,356
固定資産合計	1,803,894	1,710,044
資産合計	6,361,170	5,128,427

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,913,410	1,282,207
短期借入金	160,000	109,000
1年内返済予定の長期借入金	63,120	63,128
リース債務	836	779
未払法人税等	50,581	24,046
未払消費税等	66,152	22,506
繰延税金負債	1,337	712
賞与引当金	12,920	14,781
返品調整引当金	14,522	11,158
前受金	358,482	—
その他	274,173	163,807
流動負債合計	2,915,538	1,692,128
固定負債		
長期借入金	170,852	154,394
長期未払金	43,709	41,569
リース債務	3,347	3,152
繰延税金負債	16,023	11,915
資産除去債務	29,870	1,009
その他	16,000	—
固定負債合計	279,802	212,041
負債合計	3,195,341	1,904,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,070	1,975,070
資本剰余金	273,652	273,652
利益剰余金	1,063,971	1,125,747
自己株式	△188,636	△188,640
株主資本合計	3,124,057	3,185,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,218	25,950
為替換算調整勘定	15,552	12,477
その他の包括利益累計額合計	41,771	38,427
純資産合計	3,165,829	3,224,256
負債純資産合計	6,361,170	5,128,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,539,999	1,571,090
売上原価	1,479,519	1,066,610
売上総利益	1,060,479	504,479
販売費及び一般管理費	1,091,771	568,726
営業損失(△)	△31,291	△64,246
営業外収益		
受取利息	2,246	5,379
受取配当金	1,076	1,124
受取賃貸料	2,100	1,680
その他	6,928	1,342
営業外収益合計	12,352	9,525
営業外費用		
支払利息	1,328	1,836
手形売却損	876	632
賃貸費用	1,276	1,501
その他	1,837	1,311
営業外費用合計	5,319	5,281
経常損失(△)	△24,258	△60,001
特別利益		
関係会社株式売却益	—	232,998
特別利益合計	—	232,998
特別損失		
事務所移転費用	560	—
有形固定資産除却損	—	1,012
その他	2,273	—
特別損失合計	2,833	1,012
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△27,092	171,983
法人税、住民税及び事業税	7,372	18,689
法人税等調整額	—	△264
法人税等合計	7,372	18,424
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△34,464	153,559
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△34,464	153,559

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△34,464	153,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,013	△268
為替換算調整勘定	3,990	△3,074
その他の包括利益合計	8,003	△3,343
四半期包括利益	△26,461	150,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26,461	150,216

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠燃糸 事業	和装小売 事業	計				
売上高										
(1) 外部顧客に対 する売上高	404,644	189,385	817,573	325,805	802,590	2,539,999	—	2,539,999	—	2,539,999
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	13,119	—	—	—	—	13,119	600	13,719	△13,719	—
計	417,763	189,385	817,573	325,805	802,590	2,553,119	600	2,553,719	△13,719	2,539,999
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	△1,620	3,630	34,238	8,362	△10,511	34,099	253	34,353	△65,644	△31,291

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△65,644千円には、セグメント間取引消去447千円、のれん償却額7,579千円、各報告セグメントに配分していない全社費用58,512千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠燃糸 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	338,539	151,699	715,448	364,178	1,569,865	1,225	1,571,090	—	1,571,090
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	6,900	6,900	△6,900	—
計	338,539	151,699	715,448	364,178	1,569,865	8,125	1,577,990	△6,900	1,571,090
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	△18,984	2,634	2,895	12,555	△897	1,757	859	△65,105	△64,246

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△65,105千円には、セグメント間取引消去3,880千円、のれん償却額9,663千円、各報告セグメントに配分していない全社費用59,323千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間より、HMリテーリングス株式会社の全株式を売却し連結の範囲から除外したことに伴い「和装小売事業」のセグメントを廃止しております。

また、「宝飾・バッグ事業」は、報告セグメントとして区分表示しておりましたが、重要性が減少したことから「和装事業」へ移管し、事業セグメントの区分を変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。